

報道関係者 各位

令和 6 年 7 月 18 日 (木)

【照会先】

秋田労働局雇用環境・均等室

室 長 西村 吉隆

指 導 官 水野 亨

(電話) 018 (862) 6684

「えるぼし」「くるみん」認定企業が新たに 2 社誕生！ 認定通知書交付式を行います

秋田労働局（局長 山本 博之）では、このたび、女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定）企業として株式会社ソユー（秋田市）と株式会社ゆう幸（秋田市）を認定、次世代育成対策推進法に基づく認定（くるみん認定）として、株式会社ソユー（秋田市）を認定しました。今回の認定企業を含め、県内のえるぼし認定企業は 15 社、くるみん認定企業は 36 社となりました。

なお、「認定通知書交付式」を下記のとおり開催しますので、報道機関の皆様には、「職場における女性活躍」「職場における仕事と子育ての両立支援」が県内企業の担当者をはじめ県民に広く浸透するように、取材・報道をよろしくお願ひします。

☆ 認定企業



株式会社ソユー（秋田市・生活関連サービス業、娯楽業）

株式会社ゆう幸（秋田市・製造業）

※50 音順

【認定通知書交付式】 株式会社ソユー

○日 時 令和6年7月23日（火） 15時～

○会 場 秋田合同庁舎 5階第二会議室（秋田市山王七丁目1-3）

【認定通知書交付式】 株式会社ゆう幸

○日 時 令和6年7月25日（木） 11時～

○会 場 秋田合同庁舎 4階秋田労働局長室（秋田市山王七丁目1-3）

<参考資料>

資料 No.1 えるぼし認定企業・くるみん認定企業一覧(R6.6. 時点 秋田労働局管内)

資料 No.2 えるぼし認定に関するリーフレット

資料 No.3 くるみん認定に関するリーフレット

株式会社ソユー

所在地 秋田市卸町三丁目7番3号

代表者 代表取締役社長 今野秀一

労働者数 1,099人(男性 526人、女性 573人)



<えるぼし認定基準に係る評価項目の達成状況>

1：採用

直近の事業年度において、以下の①、②の両方に該当すること

令和6年度に男性地域社員の採用がなかったため、①と②で算定。(2年連続で実績が改善)

① 通常の労働者に占める女性労働者の割合 21.8% < 産業平均値 43.8%

⇒ 2年以上連続して改善 (X-2年度 18.8% → X-1年度 21%)

② 通常の労働者の基幹的な雇用管理区分における通常の労働者に占める女性労働者の割合

19.6% < 産業平均値 35.4%

⇒ 2年以上連続して改善 (X-2年度 16.3% → X-1年度 17.9%)

2：継続就業

直近の事業年度において、正社員の女性の雇用継続割合が男性の雇用継続割合の8割以上であること

【達成状況】

女性労働者の雇用継続割合…0.4(A)、男性労働者の雇用継続割合…0.38(B)

$0.4(A) \div 0.38(B) = 1.05(C) \geq 0.8$

3：労働時間等の働き方

労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること

【達成状況】

全ての雇用管理区分(正社員、地域正社員、パート社員、嘱託社員)で各月全て45時間未満

4：管理職比率

『直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある女性労働者のうち課長級に昇進した女性労働者の割合」』 ÷ 『直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある男性労働者のうち課長級に昇進した男性労働者の割合」』が8割以上であること

【達成状況】

女性平均昇進割合(A)…0.14、男性平均昇進割合(B)…0.04

$(A) \div (B) = 3.5 \geq 0.8$

5：多様なキャリアコース

【達成状況】

直近3事業年度のうち、以下について2項目以上の実績を有すること

ア 女性の非正社員から正社員への転換(派:雇入れ) ⇒ 6名(令和4~5年度)

イ 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換 ⇒ 2名(令和4~5年度)

ウ 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 ⇒ なし

エ おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用 ⇒ 4名(令和4~5年度)

<くるみん認定基準達成状況等>

○計画期間

令和4年4月1日～令和6年3月31日までの2年間

○計画期間において育児休業等を取得した女性労働者数

12人(取得率:100%)

○計画期間において育児休業等を取得した男性労働者数

4人(取得率:36.4%)

○行動計画の目標達成状況

【目標1】

男性従業員の育休取得者2名以上、女性従業員の育休取得率100%とする。

→育児休業の制度と会社としての方針の周知や、育児休業の取得事例の共有を行うことにより、計画期間中の男性育休取得者は4人、女性労働者の育休取得率は100%となった。

【目標2】

全従業員の残業時間を月20時間以内にする

→月に1度、全労働者の残業時間の集計および次月の目標時間数の提示を行い、目標時間を超えている者または超えそうな者にはアラートを流すなど残業時間の縮減を推進した結果、計画期間中の1人当たりの月平均残業時間数は4.9時間となった。

○その他の取組

・所定外労働の制限および所定外労働時間の短縮措置について、その対象を法定以上である「小学校の始期に達するまでの子を養育する労働者」としており、仕事と育児を両立しやすい環境の整備を行っている。

・多様な労働条件の整備のため、子育て中の労働者を含むすべての労働者が利用できるテレワーク制度の導入・利用の推進を実施しており、計画期間中の平均利用率は約30%となった。

株式会社ゆう幸

所在地 秋田市御所野下堤3-2-3

代表者 代表取締役 佐々木 幸生

労働者数 37人（男性 12人、女性 25人）



<えるぼし認定基準に係る評価項目の達成状況>

1：採用

直近の事業年度において、以下の①、②の両方に該当すること。

【達成状況】

- ① 通常の労働者に占める女性労働者の割合 58.3% > 産業平均値 22.4%
- ② 通常の労働者の基幹的な雇用管理区分における通常の労働者に占める女性労働者の割合
製造職 42.9% > 16.9%
販売職 80% > 16.9%

2：継続就業

直近の事業年度において、女性の通常の労働者の平均継続勤務年数が産業平均値以上であること。

女性の平均勤続年数 1.92% < 産業平均値 10.5%

⇒ 2年以上連続して改善 (X-2年度 0.83% → X-1年度 1.42%)

3：労働時間等の働き方

労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること

【達成状況】

全ての雇用管理区分〔正社員（製造職・販売職）、パート（製造職・販売職）〕で各月全て45時間未満

4：管理職比率

直近の事業年度において、管理職に占める女性労働者の割合が産業平均値以上であること。

【達成状況】

管理女性職割合 75% > 産業平均値 7.4%

5：多様なキャリアコース

【達成状況】

直近3事業年度のうち、以下について1項目以上の実績を有すること（労働者数300人以下企業）。

ア 女性の非正社員から正社員への転換（派：雇入れ）⇒なし

イ 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換⇒なし

ウ 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用⇒なし

エ おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用⇒23名（令和3～5年度）